

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として、避難訓練や通報訓練、非常食の確保等はなされているものの、地域との協力体制が少人数と微力な為、体制拡大が必要。	地域との災害時の協力体制の拡大。	回覧板等に避難訓練のお知らせを挟み、地域住民の方へ避難訓練参加を積極的に呼びかける。 町内会長を通し、地域の防災組織の取り組みにも参加させていただき、協力体制を構築する。	6か月
2	19	ご家族との関係を構築する為に、入居者様の日々の暮らしの様子を、電話や手紙でご報告させていただいていたものの、ご家族アンケートの結果に、関係が築けていない方がお一人いらっしゃった為、改善が必要。	ご家族との良好な関係を構築し、入居者様の暮らしを共に支える。	日々の様子の手紙の内容を詳細を細分化する。 現在は、運営推進会議へのご家族の参加を各階1名様ずつにしているが、ご家族が一同に会し、施設への要望や意見交換を行える機会を設ける。 現状以上にご家族にも苑行事に参加していただけるように、呼びかけを行う。	3か月
3	38	入居者様お一人お一人の生活のリズムやペースを乱すことはしていないものの、食事や入浴、外出の時間等、施設での生活の流れに合わせてくださる場面もある。現状以上にお一人お一人の暮らしを把握する必要がある。	入居者様の「暮らし」を把握し、過ごし易い環境を作る。	アセスメントだけではなく、入居者様お一人お一人の生活リズムやペースを見直す機会を、会議等で設ける。 より良い暮らしに繋がる入居者様の言動を記録に残し、職員全員で把握できるよう、記録書式の見直しを行う。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。